

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年04月09日

計画の名称	安全で安心して利用できる岐阜県都市公園整備計画（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	岐阜県											
計画の目標	公園施設長寿命化計画に基づき、多くの県民が安全で安心して利用できる県営公園の整備を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和3年度	中間目標値	最終目標値 令和3年度
1	花フェスタ記念公園の公園施設長寿命化計画（策定済み）について、長寿命化対策の進捗状況に応じて計画内容を更新する割合：0%（R3年度当初） 100% 花フェスタ記念公園の公園施設長寿命化計画（策定済み）について、長寿命化対策の進捗状況に応じて計画内容を更新する割合を算出する。 （更新割合）=（公園施設長寿命化計画の更新を行った公園数）/（公園施設長寿命化計画を策定した公園数）	0%	%	100%
2	来園頻度（年に数回）以上を占める割合：77% 79%（令和3年度末） アンケート調査により公園への来園頻度を調査する。 （来園頻度が「年に数回」以上を占める割合）=（年に数回以上、と回答した人数）/（アンケート総数）	77%	%	79%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	岐阜県	直接	岐阜県	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(岐阜県)	公園施設の改築・更新	岐阜県						90		策定済	
	A12-002	公園	一般	岐阜県	直接	岐阜県	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査(岐阜県)	公園施設長寿命化計画の更新等	岐阜県						10		策定済	
											小計							100		
											合計							100		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岐阜県事業評価監視委員会において意見聴取	令和6年2月5日
	公表の方法
	岐阜県HPに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者満足度を向上させるため、施設の更新工事を実施した。 ・都市公園課にて管理する全6公園について岐阜県公園施設長寿命化計画を策定した。 ・岐阜県公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園の改築工事を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>引き続き、岐阜県公園施設長寿命化計画に基づき、県営公園の施設の長寿命化を図るとともに施設の魅力向上のため、令和3年に策定した「岐阜県都市公園活性化基本戦略」に基づき再整備を進めていく。 （公園施設長寿命化計画に基づき、継続すべき施設については修繕等を計画的に進め施設の延命化を図り、更新時期に達している施設においては、魅力向上のため必要な再整備を行う。）</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	79%
	最終実績値	63%
		新型コロナウイルスの影響で年に数回以上来園する方が減り、ここ数年行っていない人が増えたため。今後は広報やイベント等、継続的なソフト対策を実施する予定であり、来園者が増え、リピート率も増加すると思われる。